



平成 17 年 12 月期 第 3 四半期業績の概況（連結）

平成 17 年 11 月 22 日

会 社 名 株式会社日本エスコン (JASDAQ・コード番号：8892)

(URL <http://www.es-conjapan.co.jp>)

代 表 者 役 職 名 取締役社長

氏 名 直江 啓文

問い合わせ先 責任者役職名 執行役員経理部長

氏 名 堺 正 幹

(Tel : (03) 5512 - 7020)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高（又はこれに相当する事項）の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有 ・ 無

2. 平成 17 年 12 月期第 3 四半期業績の概況（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日）

(1) 売上高 (百万円未満は切捨てて表示しております。)

	百万円	%
17 年 12 月期第 3 四半期	26,807 (28.1)
16 年 12 月期第 3 四半期	37,272 ()
(参考) 16 年 12 月期	51,015 ()

(注) 1. 売上高におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率を示しております。

2. 四半期業績の概況の開示は平成 16 年 12 月期第 1 四半期より実施しております。

3. 平成 16 年 12 月期は前連結会計年度が 11 ヶ月間の変則決算であったため、対前年同期比較は行っておりません。

[売上高に関する補足説明]

当第 3 四半期（9 ヶ月累計）におけるわが国経済は、米国における自然災害に端を発した原油価格の高騰がもたらす影響が懸念されましたが、好調な企業業績を背景に設備投資が堅調に推移したほか、雇用・所得環境に明るい兆しがみられたことから個人消費も底堅い動きを示すなど、緩やかな回復基調をたどりました。しかしながら景気回復に伴う金利上昇観測など今後とも国内景気は先行き楽観できない状況にあります。

このような経済環境のもと、当社グループにおきましては、分譲事業を中核に安定した企業基盤の構築を図るとともに、不動産企画販売事業の積極的な拡大により、当第 3 四半期の業績につきましては、売上高 26,807 百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績概要は以下のとおりであります。

【分譲事業】

分譲マンション事業におきましては、概ね事業計画どおりに進捗し、関西圏での抜群の立地特性を有す

る『ネバーランド御幸町御池ギャルデ』および首都圏での大型共同事業『ミディオン（東京都葛飾区）』の新規6プロジェクト、完工引渡戸数438戸の売上計上となりました。加えて、分譲戸建住宅販売事業も関西圏を中心に新規プロジェクトが順調に推移し、167戸の売上計上となり、当該セグメントの売上高は18,947百万円となりました。

【不動産企画販売事業】

不動産企画販売事業におきましては、売上の多寡に影響する提案用地が大型であったことに加え、案件数も順調に伸長したことに伴い、当該セグメントの売上高は6,326百万円となりました。

【不動産関連業務受託事業】

不動産関連業務受託事業におきましては、小型コンサルティング業務を順調にこなしたことに加え、中型案件での計上により、当該セグメントの売上高は580百万円となりました。

【その他事業】

その他事業におきましては、建材関連の売上加え、戸建住宅の施工管理等が順調だったこと、ならびに分譲事業とのシナジー効果によるマンション管理戸数の増加や、本社ビルの賃料収入等により、売上高953百万円となりました。

- (2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象
該当事項はありません。

3. 売上高および契約の状況

(1) 売上実績

当第3四半期末の売上実績を事業の種類別セグメントごとに示しますと、次のとおりであります。

区 分	当第3四半期 (自平成17年1月1日 至平成17年9月30日)			前年同期増減		
	数量	金額 (百万円)	比率(%)	数量	金額 (百万円)	増減率 (%)
分譲事業(戸)	605	18,947	70.7	491	15,079	44.3
不動産企画販売事業	-	6,326	23.6	-	3,947	166.0
不動産関連業務受託事業	-	580	2.1	-	495	583.7
その他事業	-	953	3.6	-	170	21.8
計	605	26,807	100.0	491	10,465	28.1

(注)上記の金額については、消費税等は含まれておりません。

(2) 期中契約高

当第3四半期末の分譲事業の期中契約高は、次のとおりであります。

区 分	当第3四半期 (自平成17年1月1日 至平成17年9月30日)			前年同期増減		
	数量(戸)	金額 (百万円)	比率(%)	数量(戸)	金額 (百万円)	増減率 (%)
中高層住宅	771	23,416	77.7	300	3,950	14.4

区 分	当第3四半期 (自平成17年1月1日 至平成17年9月30日)			前年同期増減		
	数量(戸)	金額 (百万円)	比率(%)	数量(戸)	金額 (百万円)	増減率 (%)
その他の中高層住宅・分譲 戸建住宅他	199	6,718	22.3	177	4,295	177.2
計	970	30,135	100.0	477	345	1.2

(注)上記の金額については、消費税等は含まれておりません。

(3) 期末契約残高

当第3四半期末の分譲事業の期末契約残高は、次のとおりであります。

区 分	当第3四半期 (平成17年9月30日現在)			前年同期増減		
	数量(戸)	金額 (百万円)	比率(%)	数量(戸)	金額 (百万円)	増減率 (%)
中高層住宅	756	23,710	91.4	289	9,141	62.7
その他の中高層住宅・分譲 戸建住宅他	63	2,238	8.6	27	1,318	143.3
計	819	25,949	100.0	316	10,460	67.5

(注)上記の金額については、消費税等は含まれておりません。

4. 平成17年12月期の連結業績予想(平成17年1月1日~平成17年12月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	57,000	4,000	2,035

[業績予想に関する定性的情報等]

当期の業績予想につきましては、前回発表から変更しておりません。

(参考)平成17年12月期の個別業績予想(平成17年1月1日~平成17年12月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	42,000	3,600	2,000

当期の個別業績予想につきましては、前回発表から変更しておりません。

上記予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上